

2025 年度 コンピュータ理工学科 卒業研究 研究室配属における競合解消方法

コンピュータ理工学科 教育主任
2024/03/13

コンピュータ理工学科では、3 年次の 3 月末までに卒業論文履修要件を満たした学生は、次年度に研究室に配属され卒業研究に従事します。配属される研究室は本人の希望を重視して決められます。ただし、研究室には配属定員があり、配属希望者がその定員を超えた場合には、以下に記す競合解消方法に従って配属者を決定します。

(1) GPA の値が大きい学生を優先

(2) (1)で同順位の場合は、専門科目加重平均が高い学生を優先

(3) (2)で同順位の場合は、TOEIC スコアが高い学生を優先

研究室配属のスケジュール・手順に関する詳細は 3 年次の 3 月はじめに改めて連絡します。

※ 上記の競合解消方法は、2025 年度卒業研究の研究室配属における競合解消方法である。2026 年度以降は変更される可能性がある。

※ 上記の競合解消方法における「GPA」「専門科目加重平均」「TOEIC スコア」を以下で定める。

- **GPA:**

2024 年度後期履修科目までの成績を利用して計算する。GPA は小数点以下 2 位（第 3 位を四捨五入）まで参照する。

- **専門科目加重平均:**

2024 年度後期終了時までに単位を取得したすべての専門科目に対し、以下の式によって定める。

$$\text{専門科目加重平均} = \frac{(\text{S または A の科目数}) \times 3 + (\text{B の科目数}) \times 2 + (\text{C の科目数})}{(\text{全単位取得専門科目数}) - (\text{単位認定など成績評価のない科目数})}$$

専門科目加重平均は小数点以下 2 位（第 3 位を四捨五入）まで参照する。

- **TOEIC スコア:**

TOEIC スコア提出期限までに返却されたスコアのうち最も高いものを利用する（コンピュータ理工学科に在籍中に受験したものに限る）。TOEIC 未受験、スコア未提出の場合は 0 点として換算する。

以上